

令和2年度第1期 技術習得支援研修の開講式を実施しました

＜長崎県新規就農相談センター＞



R2.6.1 「開講式」 研修生20名



R2.6.2 「ワークショップ」 3班に分かれての意見発表

令和2年6月1日、長崎県新規就農相談センターにおいて、令和2年度第1期生の研修開講式が行なわれました。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3密を避けて、農業大学校の実験室にて実施しました。

農業経営課から主催者挨拶、来賓の池田農業大学校長からは、激励の言葉をいただきました。今後、研修生は、2ヶ月の座学研修の後、10ヶ月の農家派遣研修を行ないます。

翌2日のワークショップでは、3班に分かれて、自分達がめざす農業について、課題や解決方法などを発表しました。

20名の研修生は、年齢も経歴もさまざまですが、皆さん、農業を職業にしたいとの強い意欲を持って研修をスタートしました。

これから1年間、農業の知識や技術習得だけでなく、いろいろな体験を通じて、多くの人との交流を深めていただきたいと思います。